

# 環境計画

## news NO3

羽幌町の環境を守る基本計画の策定に向けて  
第3回目の町民会議が開催されました

### 今回のテーマ

天売・焼尻・羽幌  
それぞれの地区の生活環境で  
課題・問題点となるもの

環境計画町民会議の3回目の会議が羽幌地区は10月24日、焼尻地区が26日に開催されました。(天売地区は島内行事のため11月中旬に変更となりました)



グループ討議に先立ち、メンバーの普段の買い物の中から環境を守る姿勢をチェックする「グリーン度チェック」を行いました。

10項目の質問にいつも気をつけて買い物をしているか、時々か、まったく気にしていないかをチェックしました。(例えば、詰め替え容器に入った製品を選んでいる。古紙100%のトイレットペーパーを選んでいる。など)その後、約1時間半にわたリグループで話し合い、一枚の大きな模造紙にグループの意見をまとめ、それを各班ごとに発表しました。主な話し合いの内容は次のとおりです。

### ● 羽幌地区

飲料水の問題、生活排水、悪臭、ゴミのポイ捨て、大気汚染、食品の安全性、こどもに安全な文具、便利な生活との引き換えに環境を壊していないか、ゴミの分別の徹底、除草剤の使用、環境に配慮した商品がほとんどない、子供が思いっきり遊べる自然公園がない、家庭の中の環境教育の必要性、ゴミの処理方法、カラスの増加、洗剤の選択、空き店舗の利用、地元の安全な食品を食べたい、公園で使用されている農薬や防虫剤の状況、家の中の化学物質の状況、町民モラルの低下。



そしてテーマを「安全・安心を未来に手渡そう」「教育と過去の見直し」「便利な生活、不便な生活」「問題山積」として意見をまとめました。



### ● 焼尻地区

飲料水の心配、生活排水による海洋汚染、自然を残しながらの開発が出来るのか、環境にやさしい天然洗剤の普及を図れないか、再生資源の回収状況、過疎化による環境の悪化、モラルと教育、将来島で暮らすことが出来るのか、自然林の保護、自然との共存などです。そしてテーマを「将来が心配」として意見をまとめました。

今回は、来年1月末に自然環境・生活環境の問題点を踏まえ、私たちに出来ること・しなければならぬことをテーマに話し合いたいと思います。

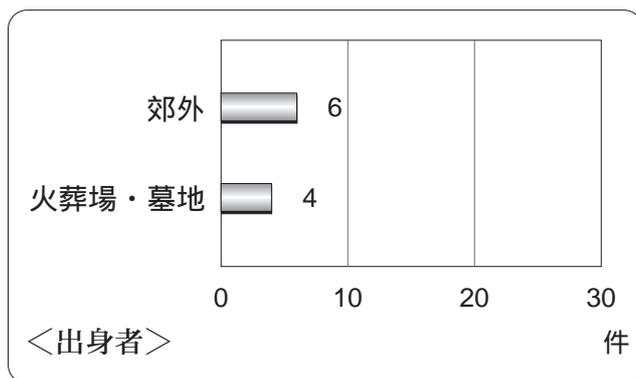
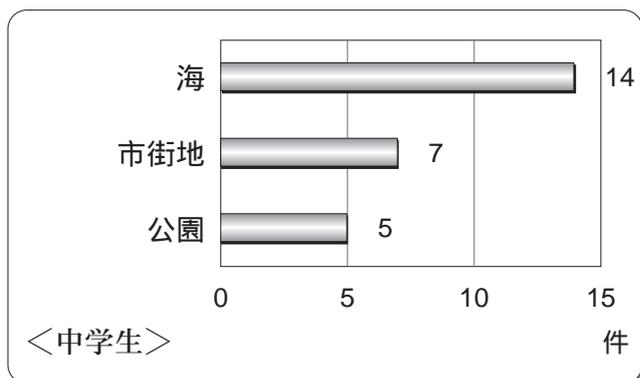
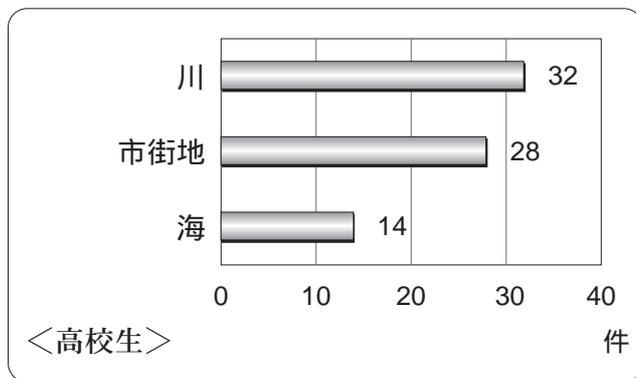
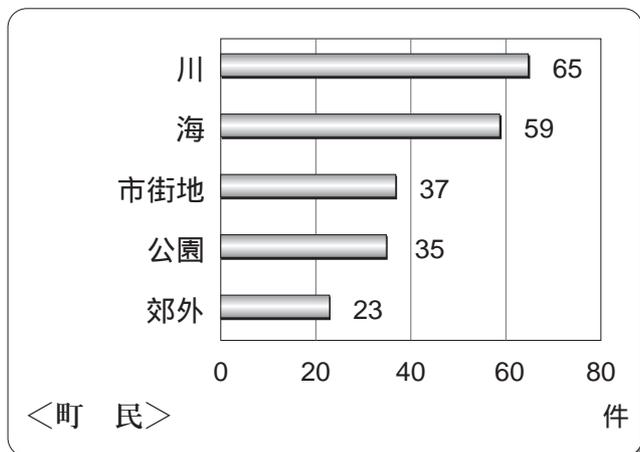


## 羽幌町自然と環境とくらしのアンケート集計結果(3回目)

( 羽幌町のホームページでもアンケート調査の概要をお知らせしています。)

羽幌町の環境を守る基本計画策定事業の一環として、昨年12月に全町民世帯と中学生、高校生、町外在住の羽幌町出身者を対象にアンケート調査を行いました。

羽幌町内の自然や景観などで、あなたの嫌いな場所はどこですか。(自由記述)



- 嫌いな場所としては、「川」が最も多く挙げられました。
  - ・福寿川(旧羽幌川)の状況が意識されており、「水質汚濁」「悪臭」「ゴミなどによる景観の悪化」が理由として挙げられています。
- その他、「海」「市街地」「公園」が挙げられています。
  - ・「海」は好きな場所として「良好な景観」「レクリエーション機能」を理由に挙げられています。異なる観点から見て嫌いな場所として挙げられていることが興味深い点です。
  - ・「市街地」は「ゴミによる景観の悪化」「町並みの景観の寂しさ」「生活環境・利便性の悪さ」といった「日常生活に関わること」や「身近な事柄」が理由として挙げられています。
  - ・「公園」は立地条件が悪いことや整備不足といった既存の公園の利便性の悪さに関わることで理由として挙げられています。
- 出身者からは、「郊外」や「火葬場・墓地」などのいわゆる迷惑施設が挙げられました。
- 「郊外」については、自然環境の良好な場所であることから好きな場所として、特に町民の意見の中で挙げられましたが、嫌いな場所としてもゴミの不法投棄などによる汚れや景観の悪化のような『自然景観を壊す要因』となるものが理由として挙げられました。
- 中学生の回答は「海」「市街地」など、ごく身近な場所に限定されている傾向がでています。

▶環境計画町民会議やアンケート調査についてのご意見を農林水産課自然環境係へお寄せください  
 ☎ 2-1211 (内線 347) ・ FAX 2-1940 E-メール nousui@town.haboro.hokkaido.jp